

中小企業の業況等に関するアンケート調査結果の概要（26年5月調査）

○ 平成26年5月中に全国の財務局等において各都道府県の商工会議所47先を対象に実施。

中小企業の業況

○ 中小企業の業況感は、現状D. I. は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等による影響により、前回調査に比べ24ポイント低下し、マイナスに転じた。業種別の現状D. I. では、特に小売業、建設業、サービス業が前回調査に比べ大幅な低下となっている。

なお、先行きD. I. は前回調査に比べ9ポイント低下した。

○ 悪いと判断した場合の要因としては、「売上げの低迷」の割合が最も大きく、前回調査に比べ9.4ポイント上昇した。

区分	D. I.（良い－悪い）		悪いと判断した場合の要因（回答割合）				
	現状	先行き	① 原油・原材料価格等、仕入原価の上昇、及び販売先との関係による販売価格への転嫁の遅れ	② 需要の低迷による売上げの低迷	③ 競争過多による販売価格の下落	④ 株式・為替市場はじめグローバルな市場変動の影響	⑤ 東日本大震災や福島原子力発電所事故等の影響によるもの（①～④に該当しないもの） 例：営業建物の損壊、原材料の調達不能、節電による業務の縮小等
製造業	▲13 (9)	▲19 (▲9)	37.8 (41.4)	45.9 (31.0)	10.8 (20.7)	2.7 (0.0)	2.7 (6.9)
小売業	▲55 (▲17)	▲47 (▲34)	23.1 (22.2)	56.4 (45.8)	15.4 (26.4)	2.6 (4.2)	2.6 (1.4)
卸売業	▲34 (▲28)	▲43 (▲43)	23.9 (30.8)	56.7 (43.1)	13.4 (20.0)	3.0 (4.6)	3.0 (1.5)
建設業	13 (62)	▲4 (19)	37.0 (40.0)	33.3 (40.0)	29.6 (20.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
サービス業	▲23 (9)	▲19 (▲15)	8.3 (20.7)	72.2 (65.5)	16.7 (13.8)	0.0 (0.0)	2.8 (0.0)
不動産業	▲11 (2)	▲11 (▲9)	15.8 (22.2)	68.4 (55.6)	15.8 (22.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
運輸業	▲30 (▲23)	▲36 (▲28)	49.1 (58.3)	30.9 (22.9)	16.4 (14.6)	3.6 (4.2)	0.0 (0.0)
平均	▲22 (2)	▲26 (▲17)	28.5 (33.3)	51.4 (42.0)	16.0 (20.3)	2.2 (2.9)	1.9 (1.4)

（注1）D. I. = 「良い」と回答した先数構成比 - 「悪い」と回答した先数構成比

（注2）悪いと判断した場合の要因については、複数回答可としており、複数の回答の総計を分母とする割合として示している。

（注3）表中の括弧書は26年2月時点の調査結果

中小企業の資金繰り

- 中小企業の資金繰りは、現状D. I. が前回調査に比べ4ポイント低下している。
- 悪いと判断した場合の要因は、「販売不振・在庫の長期化等、中小企業の営業要因」のみとなっている。

区分	D. I. (良い－悪い)		悪いと判断した場合の要因 (回答割合)				
	現状	先行き	① 販売不振・在庫の 長期化等、中小企 業の営業要因	② 金融機関の融資態 度や融資条件等	③ 改正貸金業法施行 の影響等、ノンバ ンクの融資態度・ 動向	④ セーフティネット貸 付・保証等、信用 保証協会や政府系 金融機関等の対応	⑤ 東日本大震災や福島 原子力発電所事故等 の影響によるもの(① ～④に該当しないも の) 例:被災による担保価 値の下落、取引先の 被災による入金遅 れ等
製造業	▲11 (▲9)	▲19 (▲21)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
小売業	▲34 (▲21)	▲34 (▲38)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
卸売業	▲17 (▲17)	▲21 (▲26)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
建設業	4 (11)	▲13 (6)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
サービス業	▲19 (▲11)	▲19 (▲15)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
不動産業	▲7 (▲4)	▲13 (▲11)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
運輸業	▲19 (▲28)	▲32 (▲36)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
平均	▲15 (▲11)	▲22 (▲20)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)

(注1) D. I. = 「良い」と回答した先数構成比 - 「悪い」と回答した先数構成比

(注2) 悪いと判断した場合の要因については、複数回答可としており、複数の回答の総計を分母とする割合として示している。

(注3) 表中の括弧書は26年2月時点の調査結果